



## 年頭のあいさつ

石川県知事 中西陽一

新春を迎えるに当たりまして、会員の皆様方の御健勝を心からお慶び申し上げます。

昭和26年に行政書士法が制定されて以来37年余の間に、行政書士制度は幾多の変遷を経ながら、現在では住民の間にすっかり定着したものとなりました。

これも、石川県行政書士会及び会員の皆様方が、住民と行政との橋渡し役という役割の重要性を深く理解され、地道な努力を重ねてこられた賜物と、心から敬意を表する次第であります。

御承知のとおり、私達を取り巻く経済・社会環境は、高齢化・国際化・情報化の進展により大きく変化し、また、その中に暮らす住民の価値観も“もの”から“ところ”へと精神的な豊かさを重視する方向へと移り変わってきております。このような変化に対応していくために、行政そのものも今後一層多様化・高度化していくことが予想されます。

こうした状況の中において、官公署に提出する書類の作成や相談等の業務を通じ、住民の権利義務に深く関わる皆様方の役割は、益々その重要性を増していくと考えられます。

皆様方におかれましては、今後とも職責の重さと業務の公共性を十分認識され、会員一体となり、より一層住民の権利保護を通じて公共の福祉の増進に寄与されますことを期待しております。

最後に会員の皆様方の御多幸と石川県行政書士会の益々の御発展を祈念いたしまして、私の年頭のあいさつといたします。

## 業務の拡大をめざして

会長 吉田徳蔵



会員の皆様、年頭にあたりご挨拶申し上げます。

御家族お揃いのもとで、希望に満ちた新年を迎えられたことと存じます。

本年は巳年、へびは金運が良く財布にへびの皮を入れておけば自然と金がたまるとか、縁起の良いまわり年と昔から言い伝えられておりますようで、本年は干支巳年の気運にあ

やかって我が行政書士業務の確立隆盛の年です。会内外ともに厳しい現況をみますとき、会員の生活権の確立、職域拡大を図るためには役員はもとより全会員が真剣に取り組まなければならないと思います。

当会としましては、兼業者も多く会員構成におきまして難しい面も多々あり、又自己の取扱い業務に影響がないので無関心でおられる会員も多いのではないかとと思われます。なお行政書士業務の侵害の事例はあとを絶たないのでありますが、故に行政書士会全体の団結が重要であり、文字どおり生き残りの闘いでもあることは言うまでもないと思います。

後退することはできません。当会としても結束を固めて対応していかねばなりません。住民より信頼を受け良き相談相手である様、私共自己の知識高揚を心掛けると同時に情報の先取りを図りながら住民に提供出来得る態勢を早急に整えなければならないのであります。その点をふまえて現在業務指導部において各々研究会を組織し、その活動を致しております。会員の先生方も是非この組織に加わり実りある行動をしていただくことを念願してやみません。

本年も会員の職域、権益を守りながら前進致したいと存じますので、全会員のご支持・ご後援をお願い致します。

## 昭和63年度 臨時総会

### ——吉田会長再選される——

10月1日(土)午後2時から金沢市内の金沢勤労者プラザにおいて、会長選任を議案として臨時総会が開催された。

1. 司会者(本理事)から、会員総数268名中本日出席者213名(内委任状46名)で、本総会の成立を報告し、伊藤副会長が開会の挨拶をした。
2. 吉田会長が挨拶し、本臨時総会は和解条項の実施によるもので、和解の本旨から公明正大にお願いしたい旨を述べたうえ、会長職を辞任した。
3. 司会者から議長選任について議場に諮った結果、多田昭作氏が議長に選任された。
4. 多田議長は議事録署名人に堂口喜明氏、藤井国穂氏の両名を指名した後、第1号議案(会長選任について)に移り、会長立候

補者の山本吉雄氏、吉田徳蔵氏の両名に係る会長選挙を行うため、議場閉鎖を宣した。

5. 埜田選挙管理委員会委員長は、選挙管理委員による議場閉鎖後の出席者数167名を議場に報告のうえ、投票方法等を説明した後、投票、開票の立会人として

山本候補の立会人に桜井伊三松氏

吉田候補の立会人に中出 利治氏

を指名して投票、開票に移った。

6. 投票、開票の結果

(1) 投票総数 167票

- (2) 開票結果

吉田 徳蔵 92票

山本 吉雄 73票

無効 2票

7. 埜田選挙管理委員会委員長は、上記の結

- 果を議場に報告し、新会長に吉田徳蔵氏が当選した旨を告げた。
8. 多田議長は、埜田委員長の報告に基づく開票結果を確認した後に、新会長に吉田徳蔵氏が選任された旨を宣し、吉田徳蔵氏に就任の承諾と新会長としての挨拶を求めた。
9. 吉田徳蔵氏は、山本吉雄氏と握手をした後に、新会長就任の承諾と挨拶を行った。
10. 多田議長は議事進行についての協力に謝意を表し議長席を離れ、舟元副会長が閉会の挨拶をし、総会は終了した。

## 理 事 会

### 第3回

7月13日午後1時30分から、本会会議室において第3回理事会を開催、会長、副会長、理事、計20名出席、次の事項を協議し、決定又は承認された。

#### 第1号議案 会務の報告について

6月29日支部長会議を数年ぶりに開催し執行部との連絡協調体制が整ったこと。

#### 第2号議案 職務執行停止等仮処分申請事件について

#### 第3号議案 定時総会決議無効確認事件(訴)について

申請等の趣旨(内容は会報第1号6頁参照)に対し、本会は弁護士 山崎利男氏を代理人として応訴する。

#### 第4号議案 会報の発行について

創刊号を7月1日付で発刊、近日全会員に発送予定。第2号は明年1月1日付で発行する。

#### 第5号議案 業務指導に関する協議について

業務指導部の活動の重点、編成等、活動基本方針を決定し、更に研修会の開催、業務の改善推進、研究グループの結成促進等をすすめる。なお、車庫証明業務推進部会を全県1本とし、専門研究グループとして位

置付、業務内容の特殊事情から、業務指導部を通じ会長の承認を得て自主的運営を認める。

#### 第6号議案 その他

##### (1) 綱紀委員の補充

阿戸隆一氏(小松支部)を選任。

##### (2) 事務所の拡充

隣室5.3坪を借上して事務室とし、現事務室を専用会議室として活用する。

### 第4回

8月6日午後1時から、本会会議室において会長、副会長、理事、計20名出席し、次の事項を審議し、決定又は承認された。

#### 第1号議案 職務執行停止等仮処分申請及び定時総会決議無効確認事件の和解について

7月29日、金沢地方裁判所において和解(和解条項別記)が成立したこと、及び定時総会決議無効確認事件の訴えの取下げについて説明、了承された。

なお、経理部長から、本訴訟費用等について説明し、了承された。

### 和 解 条 項

1. 債権者及び債務者らは、昭和63年5月25日開催の石川県行政書士会定時総会における、会長解任手続及び新会長選任手続がい

ずれも適法かつ有効に行われたことを確認する。

2. 債務者吉田徳蔵は、会長名で、本和解成立日から70日以内の開催日を定めて臨時総会を招集し、右総会の席上、会長職を辞任する。
3. 債務者石川県行政書士会は、右債務者吉田の会長職辞任後直ちに、同総会の席上で、石川県行政書士会役員選任規則に準拠した新会長選任の選挙を実施する。
4. 債権者は、本件申立及び債権者が債務者らを被告として昭和63年6月16日提起した定時総会決議無効確認事件（金沢地方裁判所昭和63年（ワ）第242号）の訴えを取り下げ、債務者等は右訴えの取り下げに同意する。
5. 訴訟費用は各自の負担とする。

#### 第2号議案 臨時総会の開催について

和解成立後、70日以内に臨時総会を開催する必要があり、次のとおり開催する。

1. 日時 昭和63年10月1日(土) 午後2時
2. 場所 金沢市北安江町3-2-20  
金沢勤労者プラザ 1F
3. 議案 会長選任について

#### 第3号議案 選挙管理委員の選任について

各支部から推薦による次の5氏を選任。

- 埜田 外一（金沢支部）  
茅野 勇平（ " ）  
前多 利彦（小松支部）  
岡西 俊明（加賀支部）  
堂下 武男（七尾支部）

## 第5回

11月10日午後1時から本会会議室において会長、副会長、理事、計16名出席し、吉田会長のあいさつ後審議に入り、次の事項を協議し承認された。

#### 第1号議案 今後の事業運営について

- (1) 会報の発行について

第2号を1月1日付で発行する。

原稿を12月3日頃までに提出のこと。

- (2) 業務グループ研究会について

専門業務別グループ研究会運営要領を承認し、現にある各種グループは発展的に解消する。

各グループの設立は業務指導部役員が発起人となって行う。

- 当初創立する専門業務別グループ研究会は

建設業研究会

車庫証明研究会

食品衛生、風俗営業研究会

運送事業研究会

土地開発研究会

法人設立、戸籍、相続、契約研究会

- (3) 監察活動について

「許認可手続無料相談・にせ行政書士排除月間」の実施状況及び、にせ行政書士事案（2件）について報告があり、引きつゞき調査を行う。

引きつゞき理事懇談会を開催し、現行の役員選任方法等を見直すため、役員選任検討委員会を設け、委員12名を各支部長に推薦方依頼する。

注) 12月14日 第1回委員会開催した。

## 各部の動き

### ● 業務指導部会

#### ○第1回部会

8月26日 出席者 13名

##### 協議事項

1. 業務推進について
2. 研修会の早急実施
3. グループ研究会の育成推進アンケート実施

- 建設業研究会
- 車庫証明研究会
- 食品衛生、風俗営業研究会
- 運送事業研究会
- 土地開発研究会
- 法人設立、戸籍、相続、契約研究会

#### ○第2回部会

10月28日 出席者 11名

##### 協議事項

1. グループ研究会の推進  
9月5日全会員に対し、参加希望のアンケート実施の結果、実人員118名延人員283名にて、業務別6部門の研究会が組織された。
2. 専門業務別グループ研究会創設要領審議  
(注) 運営要領及びグループ別会員名は、別冊に登載した。

### ● 監察部会

#### ○第1回部会

9月16日 出席者 6名

##### 協議事項

許認可手続、無料相談、にせ行政書士排除月間の実施について

#### ○監察月間(10月1日～10月31日)の実施状況

1. 「行政書士でない者が行う書類作成等の防止について」石川県知事に対し指導要請。石川県は総務部長名にて、県各課、出先機関、県警本部、警察署、市町村、農業委員会等宛文書により行政指導
2. 本部、支部役員による関係機関への協力要請。
3. PR活動。

#### ○ポスター配布

(会員、県庁各課・出先機関警察本部・警察署、市町村等各官公署)

#### ○新聞広告 10月1日広告掲載

4. 行政書士110番の実施  
10月3日～10月6日の間、本会事務室に開設、各役員が対応し好評を得た。  
(相談件数 遺産相続等 12件)

## 研修会

#### ○建設業、新経営事項審査研修会

9月14日 石川県郷友会館

講師 石川県土木部監理課

建設業係長 竹内 寛夫氏

財団法人建設業情報管理センター

調査役 中嶋 信一氏

調査役 羽場 克雄氏

受講者 65名

#### ○行政書士全国研修会

10月20日～22日全国研修会が行政書士会館講堂で開催された。

出席者 石川会 業務指導部長 山口富雄  
外全国単位会代表ら約140名

## 1. 研修概要

- 行政書士法……講義（自治省行政課）
- 農地法……講義（農林水産省農政課）
- 出入国管理及び難民認定法……講義（法務省総務課）
  - ア、出入国管理行政の概略
  - イ、在留手続
  - ウ、永住許可の種類と要件
- 風営適正化法……講義（警察庁保安課）
- プロ法（コンピュータ、プログラムの著作物に係わる登録の特例に関する法律等）……講義（文化庁著作権課）
- 相続法……講義及び実務（顧問弁護士）

## 2. テキスト、参考書

- 行政書士法
- 戦略的情報活用論
- 農地法の概要
- 出入国管理及び難民認定法と永住許可
- 外国人のための在留、登録手続の手引
- 新風営法令基準集
- 著作権ハンドブック
- 相続、遺言の実務
- いざこざを防ぐ遺産対策

なお、細部については日行連会報11月号参照

（演題） 情報化社会に対応する行政書士業務について

## 3. 議案

本年度事業の具体的推進について

## 4. 報告事項

- (1) 入管関係申請取次制度に対する折衝状況について
- (2) 商法改正に伴う会計調査人制度の対応について
- (3) 建設業法改正に関する対応について
- (4) 消費税に対する大蔵省との折衝状況について
- (5) 住宅都市整備公団に対する入居申し込みに関する代行業者との折衝状況について

以上の項目について各担当部長から説明があり、また質疑応答もあった。

（注）この会長会の詳細は、日行連会報に記載される予定。

## ○全国監察担当者協議会

9月6日、7日 行政書士会館において開催 監査部長 道下久作出席

## 協議事項

- (1) 昭和63年度「許認可手続無料相談にせ行政書士排除月間」実施基本要綱（案）について
- (2) 自動車ユーザー登録無料相談の実施について
- (3) 行政書士110番の実施について各単位会の事例発表  
兵庫会及び山口会の県当局の協力を得ての看板表示の事例が発表された。

## 上部団体の行事

## ○会長会議

11月28日 行政書士会館において開催  
単位会会長45名出席。

## 会議状況

1. 日行連会長挨拶
2. 講演

自治省行政課課長補佐

佐藤 誠一郎氏

## 支部だより

### ◎ 金沢支部

- 7月9日 建設業部会例会 労災会館  
出席 23名
- 8月11日 理事会 本会会議室
- 8月29日 金沢市保健公害部等と協議  
支部長
- 9月10日 建設業部会例会 本会会議室  
出席 27名
- 9月17日 支部臨時総会 本会会議室  
出席80名 内委任状57名
- 9月27日 食品衛生法関係研修会 郷友会館  
出席 27名
- 10月14日 理事会 本会会議室
- 10月25日 「にせ行政書士排除月間」運動  
県・金沢市同出先機関等に協力  
要請（支部長、理事10名）
- 11月4日 理事会 本会会議室

### ◎ 加賀支部

- 11月2日 非行政書士行為防止を警察、県出  
先機関、市本庁・保健所、農業委  
員会に協力要請（支部長外1名、  
本会会長同行）

### ◎ 七尾支部

- 7月16日 能登地区車庫証明事務協議会  
トヨタビスター会議室
- 8月20日 能登地区車庫証明事務協議会  
旅館 米久
- 10月13日 行政書士法違反防止を関係諸官庁、  
市町村長に協力要請  
（支部長、副支部長）
- 11月19日 支部役員会

## 会務の動き

- 7月1日 会報第1号発行
- 7月13日 理事会
- 7月21日 職務執行停止等仮処分申請事件審  
尋
- 7月29日 職務執行停止等仮処分申請事件審  
尋・和解成立
- 8月3日 職務執行停止等仮処分申請事件及  
び定時総会決議無効訴訟結果につ  
いて会員へ通知
- 8月6日 理事会
- 8月9日 選挙管理委員会
- 8月19日 会長選挙告示
- 8月26日 業務指導部会
- 9月5日 業務別グループ研究会、アンケー  
ト実施
- 9月6、7日 全国監察担当者会議 道下監察部  
長出席
- 9月14日 建設業、新経営事項審査研修会
- 9月16日 監察部会
- 9月24日 選挙管理委員会
- 10月1日 臨時総会（金沢勤労者プラザ）
- 10月1日 「許認可手続無料相談にせ行政書  
士排除月間」の運動として、吉田  
会長、伊藤副会長、県庁各関係部  
課訪問し、協力要請
- 10月13日 日行連と中部地方協議会の打合せ
- 10月14日 （氷見市）吉田会長外2名出席
- 10月28日 業務指導部会
- 11月10日 理事会
- 11月28、29日 日行連会長会、吉田会長出席
- 12月5日 総務部会
- 12月14日 役員選任規則検討委員会
- 12月15日 総務部会

## ● 会 員 の 動 き

63. 12. 15 現在

## 〈新入会員〉

(登録年月日)	(所属支部)	(氏 名)	(事 務 所)	(電話番号)
63. 7. 1	金 沢	中川 徹	石川郡野々市町粟田 3 丁目 414 番地	☎ 0762-46-3302
63. 7. 1	小 松	多谷 一雄	能美郡根上町浜開発丁 2 番地	☎ 0761-55-0893
63. 7. 11	"	榊 喜弘	小松市今江町 5 丁目 742 番地	☎ 0761-24-5300
63. 10. 11	加 賀	橋本 勝寿	加賀市小塩町コ 123 番地	☎ 07617-5-1030

## 〈退 会 者〉

(退会年月日)	(所属支部)	(氏 名)	(退 会 事 由)
63. 7. 7	加 賀	中川 耕	廃 業
63. 10. 11	金 沢	中西 正氏	廃 業

## 〈登録事項変更〉

(変更年月日)	(所属支部)	(氏 名)	(変更事項)	(新住所・事務所所在地)	(電話番号)
63. 4. 8	小 松	太田 征義	事務所	小松市小馬出町 8 番地	☎ 0761-21-2138
63. 5. 9	金 沢	山岸 徹	住 所 事務所	金沢市高尾台 2 丁目 85 番地 "	☎ 0762-98-0003 ☎ "
63. 5. 28	加 賀	浅井 廣史	住 所	江沼郡山中町西桂木町又 133	☎ 07617-8-1526
63. 7. 15	金 沢	佐武 孝憲	事務所	松任市千代野東 4 丁目 8 番地 2	☎ 0762-95-3355
63. 8. 16	小 松	菅原 博	"	小松市小馬出町 27 番地 6 丸ビル 3 F	☎ 0761-24-3200
63. 8. 16	"	菅原 博之	"	小松市小馬出町 27 番地 6 丸ビル 3 F	☎ 0761-24-3200
63. 11. 6	金 沢	米川 敏夫	住 所	石川郡野々市本町 4 -16 -31	☎ 0762-46-6933
63. 11. 7	"	小山 秋子	住 所 事務所	河北郡宇ノ気町字横山 2-15 "	☎ 0762-85-0828 ☎ "

## お 願 い

会報「いしかわ」では、より親しみのある誌面にするため、広く会員各位のご投稿をお待ちしております。

特に、形式は問いませんので、意見、情報の外、感想文、体験記、短歌・俳句・川柳等を、横書きで 1,000 字以下にまとめ、奮ってご応募下さい。

◇ ◇ ◇

## 編 集 後 記

昨年 6 月の理事会で承認されたこの会報も、曲がりなりにもお約束の 2 回の発行ができ、責任の一端を果たすことができましたが、これは山岸、田中両理事の献身的な奉仕によるものでした。

64 年度は、新役員のもとで紙面の充実と発行回数が増が期待されると思いますが、益々の発展を祈念しています。(本)